

2014春季生活闘争要請書提出

春闘要求に何らかの形で応えたい！

～経営者各団体と市長会や労働局等に要請～

連合福島は「2014春季生活闘争」の一環として各経営団体ならびに福島県、市長会、町村長会、福島労働局に対し、春季生活闘争に関する要請を行った。

要請要旨については、福島県で働くすべての労働者の処遇を改善し、底上げ・底支え・格差是正の実現と県内で安心して働ける環境づくりを実現するために「県内で働く者の賃金水準の引上げ」、「雇用創出・雇用維持に向けた対策強化」、「安全衛生・労働関連の法令順守の徹底」、「非正規労働者の処遇の向上」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」などに対する積極的な取り組みを求める内容となっている。

今次春闘は、日本経済がデフレから脱却し、好循環を実現させる為に非常に重要な取り組みであり、政・労・使が経済の好循環にむけて、一致協力して取り組みを推進することが必要不可欠である。

要請行動の皮切りで3月5日に開催された福島県経営者協会と連合福島の労使懇談会で影山会長は、県内経済の好循環実現に向けて、今春闘の労使交渉で企業が果たすべき社会的な責任を全うすることを求めたのに対し、福井経営者協会会長からは、賃上げの必要性を求めた上で、「現況として、中央と比較すると地方の経済情勢は厳しいが、消費税率引き上げを間近に控え、労働者の負担軽減を図るため、要求に対し、何らかの形で応えて行きたい。」との意向が示された。

2014春闘要請
3月5日 **スケジュール**
福島県経営者協会
3月7日
福島県、市長会、町村会、
商工会議所、商工会連合会、
中小企業団体連合会
3月12日
福島労働局



福島県経営者協会に要請書を手渡す影山会長㊤



市長会に要請書を手渡す影山会長㊤



福島労働局に要請書を手渡す影山会長㊤



町村会に要請書を手渡す影山会長㊤